



永福学園通信

令和8年10月23日

第6号

東京都立永福学園
統括校長 三浦 昭広



防災教育を地域とともに



肢体不自由教育部部門 副校長 松本 忍

今年の夏は、台風や集中豪雨の影響により、各地で大きな被害が発生しました。本校においても大雨や強風に伴う警報発表への対応を行う機会が例年以上に多くあり、自然災害をより身近な脅威として感じた方も多かったことと思います。防災教育の在り方も地震だけでなく近年の災害の変化に合わせて見直していく必要があります。

本校ではこれまで、対象学年による宿泊防災訓練を実施してきました。今年度はその取組を発展させ、「保護者・地域と連携した防災・防犯対策及び訓練の実施」を学校経営計画に掲げています。その具体的な取組として「総合防災フェア」を10月6日（火）に実施しました。東京消防庁杉並消防署や杉並区危機管理室防災課、杉並区保健福祉部管理課をはじめ、多くの皆様の御協力のもと、児童・生徒が体験を通して防災について学ぶ貴重な機会となりました。自らの命を守る「自助」、周囲の人々と支え合う「共助」、そして地域との「連携」を柱とした新たな防災教育への第一歩となりました。

また、本校では毎月実施している両部門と大塚ろう学校分教室の合同避難訓練の内容の充実を図っています。今年度は従来の地震や火災だけでなく、神田川の氾濫を想定した「水害」への対応を訓練内容に加えました。学校の周辺環境や地域特性を踏まえ、実際に起こり得る災害を想定しながら、自ら考え行動する力を育むことを大切にしています。防災についての知識・技能等は、特別な日に学ぶものではなく、日々の積み重ねによって身に付くものです。災害発生時には、学校だけで児童・生徒を守ることはできません。家庭、地域、関係機関がそれぞれの役割を果たし、互いに支え合うことが重要です。学校は教育の場であると同時に地域防災の拠点でもあります。今後も地域と共にある学校として、防災教育の充実と地域との連携強化に努め、児童・生徒の命と安全を守る取組を進めてまいります。

総合防災フェアに関連して、当日に実施しました保護者向け防災学習会及び福祉救援所研修については、現在、動画を限定配信しております。東京消防庁杉並消防署による「実際の災害現場での障害のある要救助者の救出及び災害への備えについて」の講話や、杉並区による「福祉救援所の立ち上げについて」の説明は、災害への備えを考える大変貴重な内容となっています。また、事前に保護者の皆様からいただいた御質問にも専門家お答えいただいておりますので、ぜひ御家庭での防災対策や話し合いにお役立てください。視聴期間は令和8年11月30日までです。視聴方法等の詳細につきましては、10月14日配信のClassiを再度御確認ください。



総合防災フェア



昨年度まで行っていた「宿泊防災訓練」を今年度は「総合防災フェア」に変え、児童・生徒の防災意識の学びを深めました。参加学年は、高等部就業技術科1・2年生、肢体不自由教育部門小学部1・4年生、中学部1年生、高等部1年生です。

「総合防災フェア」は3つの柱で実施しました。自ら又は支援者と自分の生命を守る「自助」、周りの友達や支援者及び地域と助け合う「共助」、そして地域の組織や団体と共に防災教育をすすめる「連携」です。その様子を報告いたします。

連携機関

東京消防庁 杉並消防署
杉並区保健福祉部管理課
就業技術科 マーガレット会

杉並区危機管理室防災課
公益財団法人東京消防救急協会
肢体不自由教育部門 PTA

児童・生徒

【煙体験】

スモークが充満している大型テントの中を低い姿勢で、口をハンカチ等で覆いながら避難。スモークで視界が狭い中、消防隊員の注意を守り、無事に避難できました。



【消火器体験】

消火器のレバーを握りホースを持ち、くるくる回真的にめがけて、放水！ホースから伝わる水の感触や的に当たる達成感を味わい消火することができました。



【起震車体験】

強い揺れの中、机の下に入り机の脚を手で押さえながら、自分の安全をしっかりと守っていました。



【装着訓練見学・移送体験】

消防隊が素早く正確に消防服やボンベ、マスクを装着する訓練を見学。消防隊のきびきびとした動き、消火作業時のフル装備を目の当たりにし、感激しました。



【非常災害食の喫食体験】

災害時には、「食べる」ことも命を守るために必要です。高等部就業技術科1・2年生及び肢体不自由教育部門高等部1年生の生徒たちは給食に代えて、非常災害食の喫食体験をしました。



保護者

動画を限定配信中

東京消防庁杉並消防署課長國澤健一氏による全校保護者に向けた防災学習会が行われました。実際の災害現場での障害をもった要救助者の救出を人命救助の立場から詳しく御講義いただきました。



教職員+保護者

動画を限定配信中

杉並区保健福祉部管理課と危機管理室防災課の職員の方が来校し、本校が杉並区から指定を受けている福祉救済所の役割や立ち上げるための条件などを御講義いただきました。



〒168-0064

東京都杉並区永福1丁目7番28号

電話 03-3323-1380

副校長

飯田 浩行 松本 忍 篠塚 奈緒子

主幹教諭

吉岡 美佳 池田 奈央子